

## 8. 八銚自治振興区「職員」「地域マネージャー」公募について

「職員」「地域マネージャー」の雇用等の期間が、令和5年3月31日をもって満了となりますので、令和5年度の採用に関し、例年通り以下にて公募します。

### 1. 採用予定人数

- (1) 職員 … 事務局長 1名 事務局員 1名  
 (2) 専門職 … 地域マネージャー 3名

### 2. 業務内容

- (1) 職員 … 「八銚自治振興区規約」に記載する業務
- ①事務局長 … 振興区の業務及び振興・交流センターの運営管理に関する業務の統括  
生涯学習事業及び庶務・会計に関する業務の統括
- ②事務局員 … 事務局長の指示による事務及び業務
- (2) 専門職 … 地域マネージャー 以下の通り
- ①JR線活用促進、防災・防犯推進、及び地域マネージャー業務の統括
- ・JR線の利用促進活動、域内JR駅を拠点とした活性化活動の支援
  - ・自治会の自主防災組織作りの支援、防犯カメラの普及活動の推進
  - ・チーフマネージャー業務（②③の地域マネージャー業務を統括）
- ②高齢者の生きがいづくり、交流を目指した生涯学習等の事業推進
- ・農産物栽培と供給をツールとした高齢者の生きがいづくり
  - ・交流前提の「しいたけ栽培・ガーデニング・パークG&ウォーキング事業」の定着化
  - ・他マネージャー業務の支援
- ③地域活動情報の発信、ウィズコロナ時代の活動企画、定住に向けての取組み
- ・広報誌、HP、SNSの発信
  - ・ウィズコロナ時代における交流を絡めた事業の企画
  - ・Uターン促進を目指した定住に向けた取組み
  - ・他マネージャー業務の支援

3. 勤務場所 … 原則として、八銚自治振興センターとします

### 4. 採用条件

(1) 雇用期間 … 令和5年4月1日～令和6年3月31日（1年間）

### (2) 主要な勤務条件

職名	勤務時間・日数	賃金・報酬	一時金（賞与）	契約期間
事務局長	7.75時間/日、概ね20日間/月	180,000円/月	月額0.75ヶ月/年	1年間
事務局員	〃	153,300円/月	〃	〃
地域マネージャー	7.75時間/日、概ね10日間/月 (注) 振興区役員が兼務する場合、勤務日数は1ヶ月当たり4日程度となります。	971円/1時間	なし	〃

### 5. 応募条件

- (1) 庄原市内に居住する者（八銚自治振興区内に居住する者が望ましい）  
 (2) 職員はパソコンを使用できること。専門職はパソコンを使用できることが望ましい  
 (3) 住民自治、地域活性化、地域振興活動に理解と熱意があること

6. 提出書類等 … ※提出期限 令和5年2月15日（水）必着

- (1) 履歴書に写真（6ヶ月以内撮影）を添付  
 (2) 職務経歴書（前職がある場合）様式は問いませんが、できるだけパソコンで作成ください

7. 選考方法 … 書類審査・面接（2月下旬予定、日程は改めて連絡します）

8. 採用予定日 … 令和5年4月1日（選考結果は令和5年2月下旬に内定者へ通知します）

9. 書類提出先 … 〒729-5601 庄原市西城町小鳥原615-1  
 八銚自治振興区 会長 片山 悟 宛

# やほこ振報

第71号（発行R5.1.20）

八銚自治振興区 総務企画部

TEL・FAX: (0824) 84-2363

yahoko.jichi@u-broad.jp

## 1. 年頭にあたって

新年明けましておめでとうございます。区民の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

旧年中は、振興区の諸活動に対しご理解とご協力をいただき、心より厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナの流行により中止していた収穫祭をウィズコロナ（コロナと共存）と呼ばれる流れを受け、三年ぶりに「やほこフェスタ」として開催しました。開催に際しましては区内の皆様をはじめ地域出身者の方々、口和の満月マルシェの皆様、町内の神楽や音楽バンドの方など沢山の方々のご協力により、大いに盛り上げることができました。また、地域外の方々との交流は、高齢者部のシイタケ栽培を活用した広島経済大学の体験学習、ガーデニング教室によるオープンガーデンへの参加、パークゴルフ&ウォーキング教室の開催、JRの利用促進を目指した「三斗物語」や芸備線・木次線乗車ツアーなどの事業として開催して参りました。

外部への情報発信は、八銚出身者の方々等への広報誌「ひばごんだより」の送付、ホームページ・Facebook・Instagram・YouTube等のSNSで日々の諸活動をきめ細かく行いました。

また恒例のタマネギや各種野菜も、引き続き市内の事業者の皆様へ供給いたしました。

本年は、新型コロナウイルスの収束を望みながら、引き続き交流事業の充実や芸備線・木次線の存続に向けた取り組みを行います。

新しい年が八銚区民の皆様の良い年でありますよう、【住みやすい、住み続けられる地域づくり】を目指して、役職員一同、皆様とともに頑張ります。

幸多き一年となりますよう、心より祈念いたしまして年頭のご挨拶といたします。



会長 片山 悟

## 2. 2023年 年賀状発送について

令和元年度から始めた取り組みとして今年も絵手紙教室の皆様が描かれた心のこもった絵手紙と写真クラブの方が撮影されたトロッコの写真・懐かしい八銚の風景を年賀状にして80歳以上高齢者世帯、地域出身者で外部にお住いの方にお送りしました。

右記の写真はお送りした年賀状の一部です。  
 ※地域外出身者の方に送付した「地域写真の年賀状」へ差出人を記入することを失念しました。お詫び申し上げます。



## 3. 自治会のとんど祭り開催について

令和5年を迎え、三坂・八銚落合の2自治会では無病息災・家内安全等を祈願する「とんど祭り」が開催されました。

高尾・油木自治会ではコロナ感染環境下及び天候具合により中止されました。

各自治会の開催日は下記の通り。

- ・八銚落合 1月 8日（日）
- ・三坂 1月14日（土）



#### 4. 「地域のこの人」紹介・・・（油木自治会）高原芳典さん

今回は、どぶろく「油木のしずく」を醸造販売されている、油木自治会の高原芳典さんを紹介します。高原さんは、2018年6月からJR油木駅前の倉庫を醸造所に改装され「油木のしずく」の醸造販売を始められましたが、そのきっかけは、少子高齢化が進み衰退していく地域を活性化していくための一手段として、庄原市がどぶろく特区になったことを機に取組まれたとのこと。

明治時代に酒税法が制定される前までは、各家で酒を作り自家消費していたとのこと、その名残から地域にはどぶろくの作り方が伝わっていました。高原さんもお酒好き、モノ作りも好きとのこと、そして「何もなかったら廃れていく地域」「何か行動を起こして地域貢献したい」という強い使命感をお持ちの方で、40歳の手習いならぬ70歳の手習いで必要な講習会を受けて醸造技術や食品衛生を学び、酒類製造免許を取得されたとのこと。

自家製の米を使うことや販売所を持っていることなど、どぶろくの醸造販売には様々な条件がありますが、高原さんは農業をされ、地域の加工品販売所「ゆうき市」があったことなど、条件が揃い挑戦することができたとのこと。

どぶろく「油木のしずく」の特徴は西城町油木で育った米「ひとめぼれ」と「比婆山の地下水」で作ったトロツとした舌ざわりと米の粒感のある濁り酒です。米の甘みを感じられ、女性にも人気です。少量生産ですが年間を通じて生産しているため、気候により味に変化もあります。そんな個性も楽しんでいただくと嬉しいですよと語られました。

「地元の米を使った昔ながらのどぶろく。ぜひお土産などに使っていただき、お酒が話の種になって、少しでも油木に来る人が増えてほしい」との思いが詰まっています。是非お求めいただきご賞味ください。

高原さんには、ご多忙のなか取材にご協力いただきありがとうございました。



#### 5. 12月の主な生涯学習事業について

##### (1) 創作教室

12月16日に今年度2回目の「創作教室」を開催しました。コロナ禍でマスクを使う機会も多くなっている為、マスクを入れて飾っておけるオリジナルのマスクボックスを作りました。

参加者の方からは「また何か、作りたい」という声もいただき、大変好評でした。

今年度の創作教室はあと1回開催を予定していますので、日程が決まり次第、ご案内させていただきます。



##### (2) しめ飾り講座

12月17日に恒例の「しめ飾り講座」を八銚自治振興センターで開催しました。講師は三坂老人会の方で、お正月に備えて初心者でも作れる三坂伝統のしめ飾りの作り方を学びました。

今回初めて参加された方はワラ縄に手間取っておられましたが、2回目以上の方は慣れた様子でしめ飾りを作っておられました。

今後も、地域の伝統を受け継ぐ事業に取り組めますので、ぜひご参加ください。



#### 6. 花壇の「お花」のおすそわけ・・・

振興センターの花壇で育てている菊がきれいに咲きました。秋のオープンガーデン終了後に西城保育所・西城小学校・西城中学校におすそわけしました。

右記は西城保育所園児の皆さんが作られた素敵なミニブーケの写真です。



#### 7. 地域マネージャー業務の進行状況

##### (1) 交流事業関係

①「シイタケ栽培講座」は昨年4月にスタートし、2年目の今年も終えようとしています。昨年、今年と各100本の榎木に植菌を行い、今年度の10月には広島経済大学との交流体験として、「榎木の本伏せ作業」と「シイタケ講座」に取組み、学生12名が参加してくれました。指導者として高齢者部の皆さんと、野菜ソムリエの加藤寛子さんにご協力いただきました。

11月には、昨年4月に植菌をした榎木からシイタケが少しではありますが収穫出来始めました。次年度初には収穫がより見込まれそうなので、収穫したシイタケの乾燥や、地域の皆様等への販売も検討しています。

また、交流事業の一環として「シイタケ榎木のオーナー制度」についても検討を開始しました。尚、次年度4月には新たに200本の榎木に植菌を計画していますので、ご協力ください。

②「ガーデニング教室」は、9月23日～10月23日の庄原花会議の「秋のオープンガーデン」に参加し、その期間中の10月10日には「やほこフェスタ」が開催され、多くの皆様に秋を彩る花々の庭を見ていただくことが出来ました。

彩を添えた花々も終了し、今後は来春の植栽について検討を始めているところです。

③「パークゴルフ&ウォーキング教室」につきましては、10月末をもちまして今年度の事業を終了しました。多くの皆様にご参加・ご協力をいただき、ありがとうございました。

次年度には新たに「地域のウォーキングコース」を設定し、陽春の時期に開催できるよう奮闘中です。

④「JR芸備線・木次線利用促進活動事業」は、8月に布勢公民館視察研修・10月は魅力の木次線と糸原記念館深訪ツアーを実施し、いずれも20名の参加をいただき、利用促進の一助となりました。

また、11月12日には備後西城駅・ウイル西城それぞれの周辺を中心に「新そば祭り」「三斗物語」を開催し、「三斗物語」では奥出雲・備中・備後の酒蔵に集っていただき、町内外から多くの方に足を運んでいただきました。これらの企画はいずれも西城町観光協会、西城自治振興区、八銚自治振興区の合同（西城チーム）として取り組みました。

今後もJR利用促進活動事業の計画は継続しますので、ご協力をよろしくお願い致します。

##### (2) 野菜販売関係

令和4年度農産物の供給が終了しました。供給状況は「タマネギ1,120kg、白菜65個、大根90本、キャベツ40個、カボチャ57個、ジャガイモ205kg、その他 トウモロコシ・そうめんカボチャ等です。

本年度初めて振興区で収穫した生シイタケ、干しシイタケの供給も開始しました。1年間農産物供給にご協力くださった皆様に感謝を申し上げます。来年度もよろしくお願い致します。

##### (3) 自主防災、防犯関係

自主防災組織設立に向け、八銚落合自治会をモデルに、現在避難における場所・連絡体制の整備を重点に取り組んでいただいています。また組織設立へ向けた規約（案）・防災計画（案）の制作も進めているところです。

また、防災・防犯の啓発活動についての講演を予定しています。